



暑中お見舞い 申し上げます

二〇二三年七月
日本共産党鶴岡市議団



クーポン券は全市民に配布

7月臨時議会議案説明 多くの議員の意見で変更

28日開かれる鶴岡市議会7月臨時会の提出議案が21日、議会に説明がありました。

議案は1件の令和5年度一般会計補正予算で、原油価格物価高騰等対策関連の補正です。

7月補正は、一般会計に4億5992万8千円を追加し、予算総額を731億2759

万4千円とします。その概要を次の通りです。

クーポン券3千円12万セット発行

○物価高騰対策消費喚起クーポン券事業3億6006万6千円は、

県の補助事業を活用し、クーポン券(買物割引券)の発行により消費を喚起し、市内中小事業者の売上拡大を図るものです。

7日の市議会議員全員説明会では、希望者から応募を受け付けて配布する案でしたが、坂本昌栄議員を始め多くの議員から「全世帯に配布するべき」との意見が続出し、改めて全市民に配布する案で提案されました。

発行セット数は、当初の6万セットから、12万セットに倍増しています。

①対象事業者は、市内の中小・小規模事業者の店舗(大手チェーン店、コンビニエンスストア、ドラッグストア等は対象外)

②クーポン券の内容は、1セット3000円(5000円×6枚分)の紙版クーポン券を発行(内訳:飲食券3枚、共通券3枚)

支払いは、支払1000円ごとに1枚(500円)のクーポン券利用が可能

③配布方法は、全市民

にクーポン券1セットを送付

④発行金額は3億6000万円(30000円×12万セット)

⑤連携事業補助は、利用期間中に商店街等複数の事業者が連携して行う誘客事業に対して補助を行う。

5〜9事業者の連携体: 20万円以内(20団体)
10事業者以上の連携体: 50万円以内(4団体)

⑥財源は、県の「LPG等物価高騰対策・地域経済活性化支援事業費補助金1億7814万7千円と、地方創生臨時交付金5418万円、市一般財源(繰越金)1億7488万4千円

⑦利用期間は、令和5年10月中旬〜12月
⑧実施体制は、鶴岡商工会議所、出羽商工会、鶴岡市金融協会、鶴岡市で実行委員会を組織します。

飼料高騰緊急支援は単価見直し

○飼料価格高騰緊急支援事業(県協調)4080万円は、畜種ごとに単価×飼養頭羽数(上限100万円)を補助します。

昨年7月と10月臨時会、3月補正に続き4回目、

(2面につづく)

常任委員会で最上・庄内視察

▽7月18(火)、羽黒の奥井坊を会場におこなわれた山形県農民連税金学習会で挨拶。▽19(水)21(金)厚生環境常任委員会県内視察(最上・庄内地区)。①町立真室川病院のオンライン診療モデル事業。医師不足と交通不便地域での努力。②サミット酒田。パワールの木質バイオマス発電。県内のバイオマス発電が8カ所で出力合計28・8MWのところ、サミット1社で50MWと巨大。燃料の半分は輸入の木質ペレットや石炭となっていて、私は地球温暖化対策上問題があることを議会で指摘。③酒田港リサイクル産業センター。汚染土壌の浄化・リサイクルという特徴ある事業をおこなう第3セクターとして設立されたが、国が土壌汚染処理の規制緩和を進めてきたためセンターの事業は縮小が続く。④障がい者就労継続支援B型事業施設「すこやかワクワク」

働きやす環境(室温約22℃設定)などのメリットのある室内水耕栽培をおこない、



昨年9月に始まったばかりですが、工賃21700円を確保とのこと(R3年度全国平均16507円、県129437円)。⑤他に、最上地区の「地域づくり応援団・キラッとO~RADA」。県立新庄病院。慶応先端研。特別養護老人ホームさくらホーム(酒田市)を視察。今後の委員会審査に活かしていきます。▽山形県身体障がい者福祉大会に来賓として出席。長年の功績によって県会長表彰を受賞された鶴岡市身障者協会会長の佐藤満子氏に拍手。

(酒田市。下の写真)。無農薬、

(県議 関 徹)

共産党市議団がため池・河川を調査

案内人が行政の関与と維持管理の必要性訴える



大山地区馬町にある「ため池」では堤体の法面から漏水を確認

内での3つの「ため池」を視察し、現在県事業として行われている改修工事現場を視察しました。県事業で堤体工

調査を踏まえ、気候危機のもとで、ため池の安全管理について、関係機関へ提言を図っていく予定です。

○中小企業成長促進事業（市単）4714万5千円は、令和5年度に創設した「がんばる中小企業応援事業補助金」に不足が生じたことから増額補正します。

（1面のつづき）
第1四半期、第2四半期でそれぞれ単価を定め、四半期ごとに支援し、上限は各四半期につき1事業者100万円です。

令和5年4月から10月までのうち、負担増の2分の1が補助されますが、上限は単価の差額が令和3年同月実績の30%、使用量の上限は令和3年同月実績です。

事業採択見込額は6714万5千円で、当初予算2000万円の不足額を補正します。同事業は、中小企業等が行う積極的な生産性向上・新製品開発・新分野展開等の取組を支援する目的で、補助率は3分の2以内、上限が200万円、3者以上で連携する新事業連携創出事業は、4分の3以内、上限400万円です。

日本共産党鶴岡市議団は20日、豪雨災害対策の観点から、「農業用ため池」や「河川」等、灌漑・治水施設の維持や管理状況について、鶴岡と酒田の現地調査をおこないました。

事が行われており、平成3年に改修されたものや、昨年改修が完了したもので、余水吐き口が広く整備され、機能維持と防災機能が果たされていることが実感されました。

単価は繁殖牛（前回3000円）が、第1四半期2100円、第2四半期1400円、肥育牛（同7000円）が、同じく4400円、2900円、乳牛（同9000円）が、5400円、3500円、

令和5年4月から6月までの期間で、令和3年同月との差額の2分の1を補助し、上限は単価の差額が令和3年同月実績の30%、使用量の上限は令和3年同月実績です。

申請状況等は、募集期間が5月1日から5月31日までとなっております。申請受付は67件818万6千円、外部審査後の採択見込は43件6714万5千円となっております。4割近くが審査で外される状況です。

かつて国土交通省の職員の経歴を持つ市民から案内していただき、専門家の立場で助言を頂きました。大山地区の馬町にある「ため池」では、沢などから流入する水が、大雨などにより一定の貯水量を超えた場合に、排水調整機能として洪水吐（余水吐き口）があります。

また市内では、内川の分水と取入口の状況や、水の流れなどを確認しました。案内していただいた市民からは、「ため池」の維持管理について、防災の視点から、行政の関与と維持管理の必要性が述べられました。

豚（同2000円）が、1200円、800円、鶏（同1000円）が60円、40円です。補助単価の見直しは、令和5年1月以降、配合飼料価格が値下がり傾向にあり、急激な高騰に対する緊急支援

「がんばる中小企業応援補助金」増額

物価高騰下における事業者への支援策として、予算額は十分なのか、検証が必要です。

洪水吐の大きさは十分ではなく、ため池の堤体の法面からは漏水し、水が滲みて流れている状況で、将来法面の崩れの心配があることが確認されました。櫛引地区のたらのき代の上にある「ため池」では、堤体の維持管理状況を視察調査しました。

報道によれば、「6月下旬からの大雨により、農業用に作られた「ため池」が秋田県内2か所を含み、少なくとも全国の7か所で決壊した」とのことです。「住宅が浸水するなどの被害はないが、過去には住宅が浸水する被害も起きており、国はハザードマップなどでリスクを確認するよう呼びかけている」としています。

党市議団では今回の

<p>建築課入札結果（ ）内は予定価格 7月20日入札分 ・ゆうあいプラザかたぐるま総合防災盤更新工事（ほなみ町3-2）（入札7業者うち1業者辞退） 荘内防災工業（株）鶴岡営業所 2,580,000円（2,640,000円）工期～11/2（落札率97.73%）</p>
<p>土木課入札結果（ ）内は予定価格 7月20日入札分 ・都市計画道路3・4・19号山王町本町線歩道設置工事（本町一丁目地内）（入札2業者うち1業者辞退） （株）佐藤工務 28,800,000円（28,910,000円） 工期～6/1/26（落札率99.62%） ・市道水沢2号線道路改良工事（水沢地内）（入札5業者うち2業者辞退） （株）鈴木工務店 53,500,000円（53,910,000円） 工期～6/3/22（落札率99.24%）</p>
<p>下水道課入札結果（ ）内は予定価格 7月19日入札分 ・市公共下水道事業 汚水2E057号路面復旧工事（大宝寺地内）（入札3業者） （株）東北ペーパー 2,250,000円（2,300,000円） 工期～9/29（落札率97.83%） 7月18日入札分 ・市集落排水事業 三瀬地区管路施設62号新設工事（三瀬地内）（入札10業者うち1業者辞退） ユーワ（株） 15,000,000円（15,480,000円） 工期～11/30（落札率96.90%）</p>